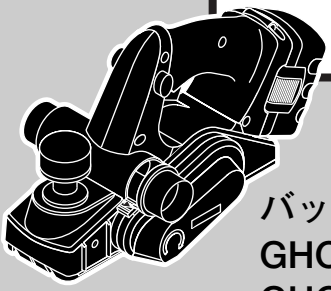
取扱説明書



バッテリーかんな
GHO 14.4V型
GHO 14.4VH型

このたびは、弊社バッテリーかんなをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

BOSCH

目　次

安全上のご注意 2
- 警告表示の区分 2
- 電動工具全般についての注意事項 2
- バッテリーかんなについての注意事項 8

リサイクルのために 10
- 電動工具本体の回収にご協力ください 10
- ニカドバッテリーの回収にご協力ください 10

本製品について 11
- 用　途 11
- 各部の名称 11
- 仕　様 12
- 標準付属品 13

使い方 14
- バッテリーを準備する 14
- 作業前の準備をする 16
- 作業する 18
- 別売アクセサリーを使用する 21

困ったときは 23
- 故障かな？ と思ったら 23
- 修理を依頼するときは 24

お手入れと保管 25
- クリーニング 25

安全上のご注意

◆火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分してありますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告

◆ 誤った取り扱いをしたとき、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意

◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリーかんなには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 警　告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

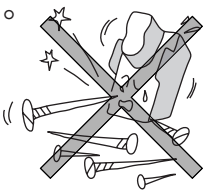
- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。
- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。

2. 正しく充電してください。

- ◆ この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
- ◆ 温度が0℃未満、又は温度が40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
- ◆ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

3. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



4. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。

6. 保護めがねを使用してください。

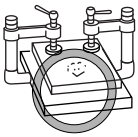
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

7. 防音保護具を着用してください。

◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

8. 加工するものをしっかりと固定してください。

◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



9. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

◆ 使用しない、又は修理する場合。
◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。

10. 不意な始動は避けてください。

◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
◆ バッテリーをさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

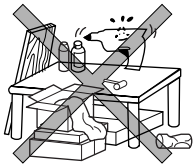
12. バッテリーを火中に投入しないでください。

13. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

14. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

⚠ 注　意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。



◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。

◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は鍵のかかる所に保管してください。

◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。

◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

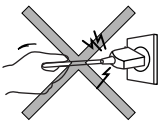
◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

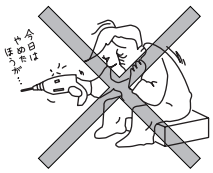
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

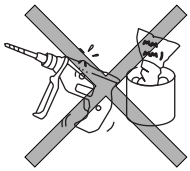
◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。



- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

13. 損傷した部品がないか点検してください。



- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、及び締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
  取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ないバッテリー工具は、使用しないでください。

14. バッテリー工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の人はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリーかんなについての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、バッテリーかんなをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警　告

1. **使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。**
   ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、回転数が異常に高速となり、けがの原因になります。

2. **使用中は、本体を確実に保持してください。**
   ◆ 確実に保持していないと、けがの原因になります。

3. **使用中は、工具類（かんな刃など）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。**

4. **使用中は、切粉排出口に指などを入れないでください。**
   ◆ 思わぬけがの原因になります。

5. **材料を手に持っての切削や、本体を万力などで上向きに固定する使い方はしないでください。**

6. **過って落としたり、ぶつけたときは、工具類（かんな刃など）や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
   ◆ 破損、亀裂があると、けがの原因になります。

7. **使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちに、スイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検、修理を依頼してください。**
   ◆ そのまま使用していると、けがの原因になります。

⚠ 注　意

1. **工具類（かんな刃など）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
   ◆ 確実でないと、外れたりし、けがの原因になります。

2. **かんな刃の取り扱いは、手袋、ウエスなどで手を保護し、十分注意してください。**
   ◆ 不用意に扱うと、けがの原因になります。

3. **かんな刃の交換後や刃高調整後は、かんな刃の取り付けボルトを十分に締め付けてください。**
   ◆ ボルトが緩むと、思わぬけがの原因になります。

4. **本体を作業台や板の上に置いた状態でスイッチを入れると、不意に本体が動きます。本体を保持してからスイッチを入れてください。**

5. **使用中は、本体底面に手など身体を近づけないでください。**
   ◆ かんな刃に触れ、けがの原因になります。

6. **スイッチを切った後も、惰性で回転しているかんな刃に注意してください。**
   ◆ 手などが触れると、けがの原因になります。

7. **本体を作動させたまま床などに放置しないでください。**

リサイクルのために

電動工具本体の回収にご協力ください

弊社では、不要になった電動工具本体のリサイクル活動を推進しています。不要になった電動工具本体を処分するときは、お買い求めになった弊社電動工具取扱販売店にご相談ください。
資源保護・環境保護のため、弊社の推進するリサイクル活動にぜひご協力くださいますよう、お願い申しあげます。
電動工具本体の回収・リサイクルは、弊社の製品に限らせていただきます。

ニカドバッテリーの回収にご協力ください

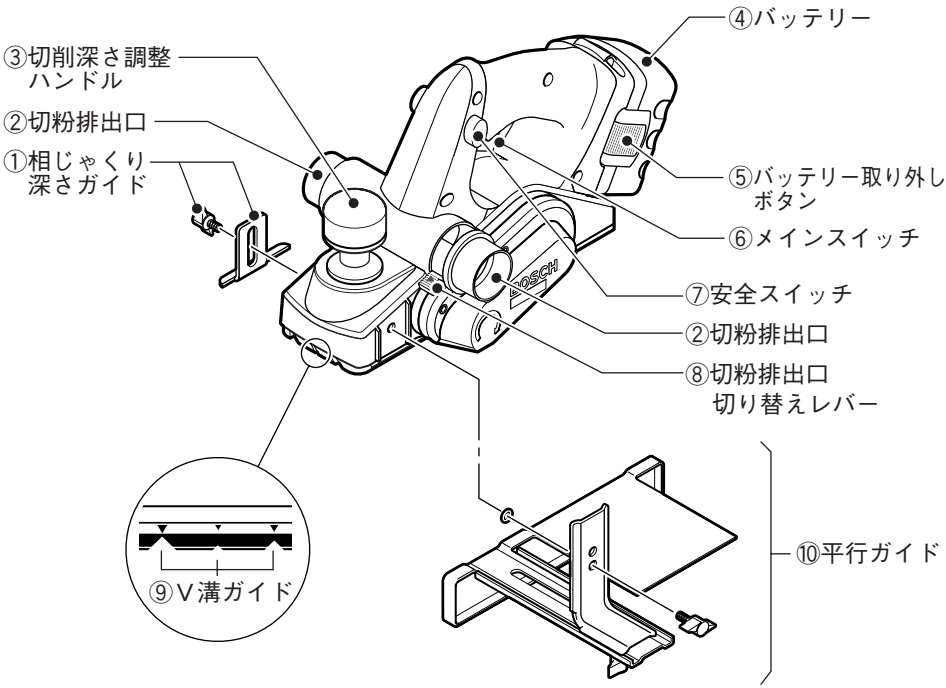
この電動工具は、ニカドバッテリーを使用しています。ニカドバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。
ご使用済みのニカドバッテリーは、電動工具本体から取り外し、お買い求めになった弊社電動工具取扱販売店へお持ちください。ショート防止のため、バッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

本製品について

用　途

◆ 木材の切削・面取り

各部の名称



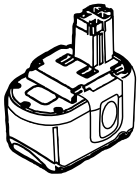
◆このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕　様

本　体

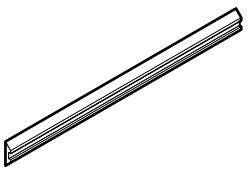
型　番	GHO 14.4V、GHO14.4VH
定格電圧	DC 14.4V
無負荷回転数	13,000min^{-1} {回転/分}
切削深さ	0～1.6mm
相じゃくり深さ	0～8.0mm
切削幅	82mm（最大）
質量（バッテリーを含む）	2.0kg
14.4V ニカドバッテリー 2.0Ah	
品　番	2 607 335 264（GHO14.4Vのみ）
急速充電器	
品　番	AL 1450DV（GHO14.4Vのみ）

標準付属品

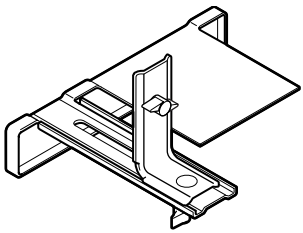


ニカドバッテリー　2.0Ah
品番：2 607 335 264
（GHO14.4Vのみ）

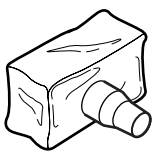
急速充電器
品番：AL 1450DV
（GHO14.4Vのみ）



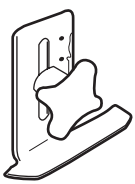
かんな刃
品番：2 608 635 376
（GHO14.4Vのみ）



平行ガイド
品番：2 607 000 102
（GHO14.4Vのみ）



吸じん袋
品番：2 609 170 013
（GHO14.4Vのみ）



相じゃくり深さガイド
品番：2 607 001 046
（GHO14.4Vのみ）

六角棒レンチ
品番：1 907 950 003

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

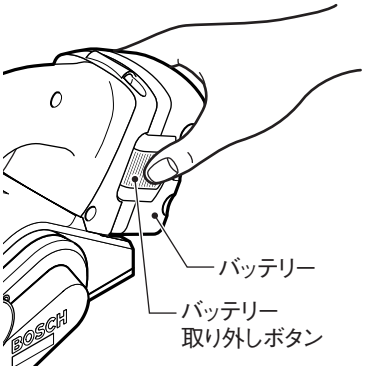
⚠注意

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「安全スイッチ⑦」が“中央”の位置になっていることを確認してください。

バッテリーを準備する

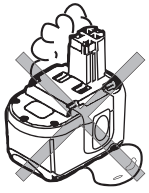
取り外す

「バッテリー取り外しボタン⑤」を両側から押しながら、バッテリー⑥を抜き取ります。



点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか?
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか?

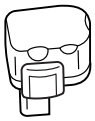


充電する

⚠警告

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリーを充電してください。
- ◆ バッテリーが熱くなっているときは、冷えてから充電してください。

① 充電器の電源プラグをコンセントに差し込みます。
② 充電器にバッテリーを差し込んで、充電を始めます。(『充電器の取扱説明書』参照)
③ 充電が終わったら、充電器の電源プラグをコンセントから抜きます。



☞ 新品のバッテリーや長期間使用していなかったバッテリーは、1回の充電でフル充電されないことがあります。バッテリー本来の能力を発揮させるためには、5～6回程度の放電・充電の繰り返しが必要な場合があります。時には内部の材質の化学変化で不活性となっているため倍程度の放電・充電が必要な場合もあります。

☞ 充電の際は、バッテリーは使い切ってから充電することをおすすめします。

かんな刃を取り付ける・取り外す

⚠警告

◆ けがの発生を防ぐため、かんな刃を取り付けたり取り外したりするときは、バッテリーをかんな本体から取り外してください。

⚠注意

◆ かんな刃を取り付けたり取り外したりするときは、手や身体を傷つけないように必ず手袋や布等で保護し、十分注意してください。
◆ かんな刃の締め付けは、付属の六角棒レンチで十分に締め付けてください。
◆ かんな刃は両刃になっていますので、反対側の刃を使用するときは、刃に付着したヤニや汚れをきれいに取り除いてから取り付けてください。
◆ ボッシュ純正かんな刃以外は使用しないでください。

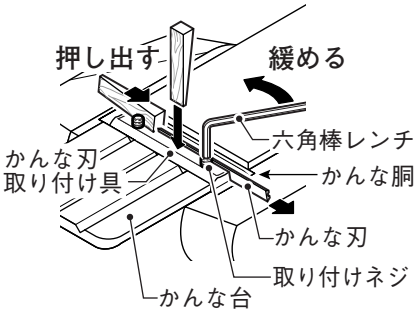
取り外し

① 本体の底面を上向きにし、かんな胴のかんな刃が取り付けられている部分を見えるようにします。
（かんな胴は手で回せます）

② 標準付属の六角棒レンチでかんな刃取り付けネジ（2本）を緩めます。

③ かんな刃をかんな刃取り付け具から木片等を使ってスライドさせて抜き出します。

☞ かたく締まりすぎている場合には、かんな刃取り付け具を木片などをあててハンマーなどで軽くたたいてください。



取り付け

① かんな刃取り付け具とかんな胴の間にかんな刃をスライドさせて挿入します。
（取り外す時と逆の手順です）

☞ この時、挿入したかんな刃の両端のはみ出し量が左右均等になるようにしてください。

② 標準付属の六角棒レンチでかんな刃取り付けネジ（2本）を締めつけます。

③ 手でかんな胴を回してみて、かんな刃が本体などに当たっていない事を確認します。
かんな刃がどこかに当たっている場合は、取り付けネジを緩めて、かんな刃の位置を再度調整してください。

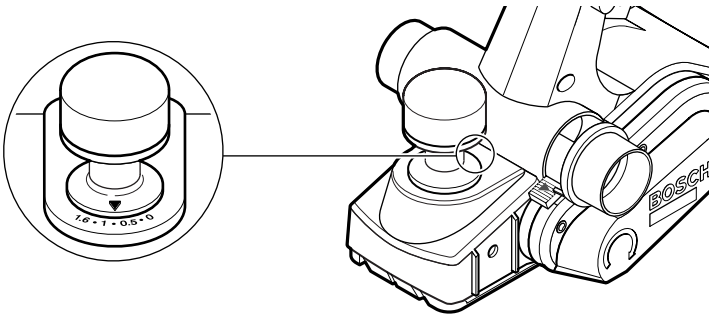
作業する

⚠警告 ◆ 不意の動作によるけがの発生を防ぐため、バッテリーを取り付ける前に、「安全スイッチ⑦」が“中央”の位置になっていることを確認してください。

⚠注意 ◆ バッテリーを取り付ける前に、かんな刃が確実に締め付けられているか、必ず確認してください。

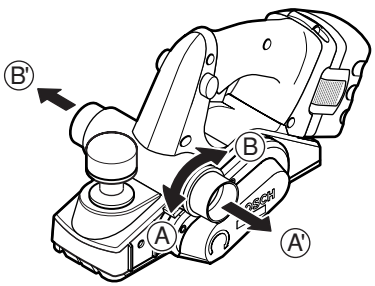
1 「切削深さ調整ハンドル③」で切削深さを調整する

切削深さは0mm～1.6mmの範囲で調整できます。
「切削深さ調整ハンドル③」を反時計方向に回すと切削深さが小さくなり、時計方向に回すと切削深さが大きくなります。



2 「切粉排出口切り替えレバー⑧」で切粉排出口を切り替える

前方（Ⓐ方向）にするとⒶ'方向へ切粉が排出され、後方（Ⓑ方向）にするとⒷ'方向へ切粉が排出されます。

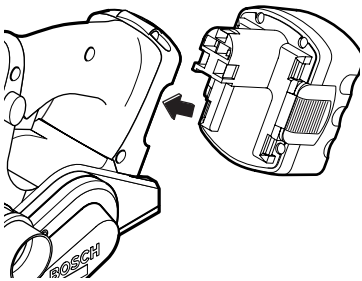


⚠注意 ◆「切粉排出口切り替えレバー⑧」は、必ずどちらかの方向に、完全に倒してください。
途中の位置にあると、切り粉が排出されない場合があります。

③ 切削する材料をしっかりと固定する

④ かんな本体にバッテリーを取り付ける

バッテリーをかんな本体のバッテリー差し込み口に、カチッと音がするまで押し込みます。



⚠注意

◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

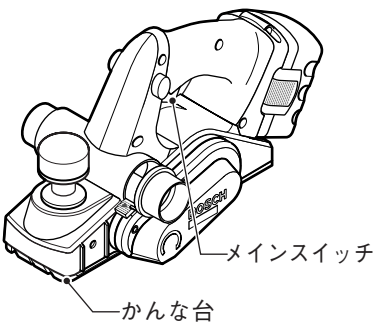
⑤ 「メインスイッチ⑥」を操作する。

「安全スイッチ⑦」を左右どちらかに押し込みながら、「メインスイッチ⑥」を引き込みます。

⚠注意

◆「メインスイッチ⑥」を引き込んでいるときだけ、かんなを材料に当ててください。

① かんな台の前方を材料に当てます。
② かんな刃が材料に当たらない位置で「メインスイッチ⑥」を引き込みます。
③ かんな刃の回転が一定になりましたら均等な送りで材料の表面上を動かし、前方へ進みます。

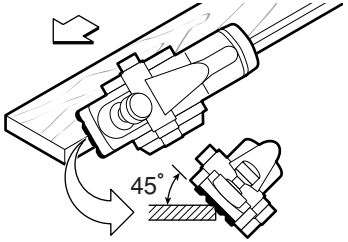


☞ 高品質の加工面を得るには遅い送りで作業し、かんな台の中心に圧力をかけてください。

☞ 堅い材料を切削するときや、かんな幅を最大に利用するときは、切削深さを小さく設定し、切削を数回繰り返します。

角の面取り

V溝ガイド⑨を材料の角に合わせ、かんな本体を図のように傾けてかんなを動かしてください。
3本のV溝ガイドを必要な面取り幅に合わせて選んでください。



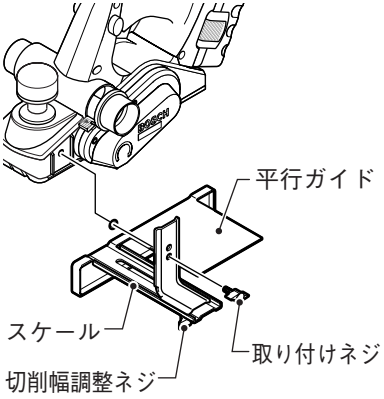
平行ガイドを使う

⚠警告

◆ けがの発生を防ぐため、平行ガイドを取り付けたり取り外したりするときは、バッテリーをかんな本体から取り外してください。

☞ 幅の狭い材料の切削や、材料を一定幅削りたい場合、直線性が出て、きれいに仕上がります。

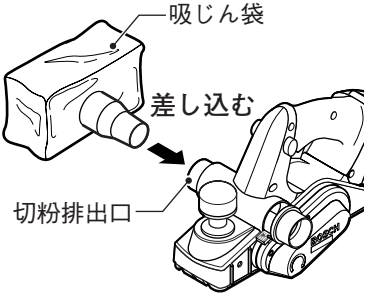
① 平行ガイドを取り付けネジで、かんな本体に取り付けます。
② 切削幅調整ネジを緩め、スケールで切削幅を調整します。
（最大幅82mm）
③ 切削幅調整ネジを締めます。



吸じん袋を使う

吸じん袋を切粉排出口（左右どちらでも可）に直接差し込んでください。

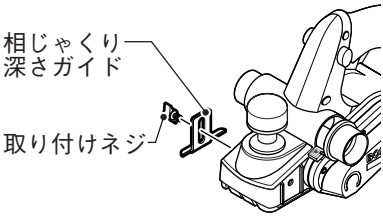
☞ 切削作業中、吸じん袋が切粉でいっぱいになったら、直ちに作業を中断し、中の切粉を出してください。
☞ 吸じん袋は布製ですので、中の切粉を出せば、何度でも使用できます。

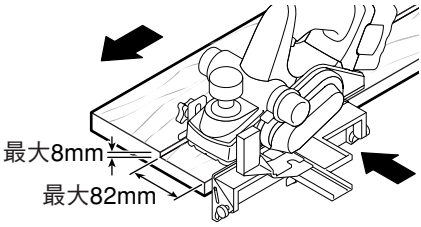


相じゃくり深さガイドを使う

相じゃくり深さガイドは、平行ガイドまたは角度ガイドと併せて使用します。

① 相じゃくり深さガイドを取り付けネジでかんな本体に取り付け、相じゃくり深さを調整します。
（最大深さ8mm）
② 平行ガイドまたは角度ガイドで相じゃくりする幅を調整します。
（最大幅82mm、角度0～45°）





☞ 切削する時は、平行ガイドまたは角度ガイドを材料の側面にピッタリ付けるようにしてください。すき間があると削り面が一定せず、むらが出ます。
☞ 「水返し」を作る場合は、角度ガイドで角度を調整してください。

別売アクセサリーを使用する

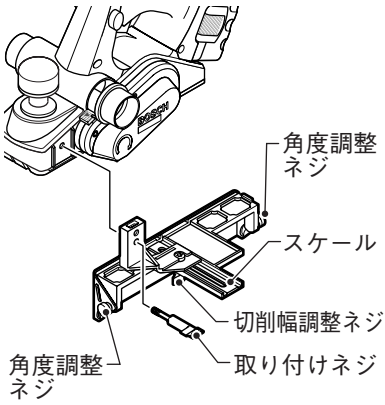
⚠警告

◆ けがの発生を防ぐため、別売アクセサリーを取り付けたり取り外したりするときは、バッテリーをかんな本体から取り外してください。

角度ガイドを使う

☞ 角度のあるものまたは角度をつけて削りたい場合、直線性が出て、きれいに仕上がります。

① 角度ガイドを取り付けネジでかんな本体に取り付けます。
② 切削幅調整ネジを緩め、スケールで切削幅を調整します。
③ 切削幅調整ネジを締めます。
④ 角度調整ネジを緩め、角度を調整します。0～45°まで調節できます。
⑤ 角度調整ネジを締めます。



吸じん装置を使う

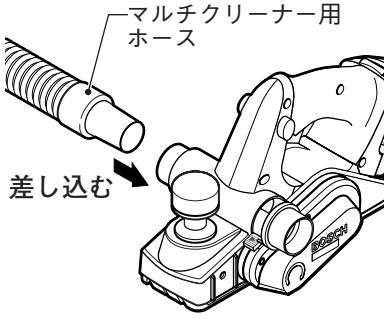
マルチクリーナーと接続することで、吸じんしながら作業ができます。

- マルチクリーナーGAS50型、GAS25型をご使用の際には、ホースアダプター（品番：1 609 200 933）を別途お買い求めください。
- マルチクリーナーPAS12-27F型には、ホースシステムアダプター（品番：2 607 000 748）が標準付属されています。
- マルチクリーナーPAS11-21型をご使用の際には、ホースシステムアダプター（品番：2 607 000 748）を別途お買い求めください。

吸じん専用ホース
（1 610 793 002）

マルチクリーナー

マルチクリーナー用ホースを、切粉排出口（左右どちらでも可）に直接差し込んでください。



困ったときは

故障かな? と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　状	原　因	対　処
作動しない	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電するか交換する
	カーボンブラシの消耗 ※機体内部の消耗品です	カーボンブラシの交換とメンテナンスを依頼する
	内部パーツの不良	修理を依頼する
削れているのに、切粉が排出されない	切粉排出口に切粉がつまっている	切粉排出口の切粉を取り除く
	切粉排出口切り替えレバーが中途半端な位置になっている	切粉排出口切り替えレバーをⒶかⒷ側へ完全に倒す
充電してもフル充電しない。またはフル充電しても、使用時間が短い	バッテリーが長期間使用していないものか、購入直後である	放電・充電を5〜6回程度繰り返してバッテリーを活性化する（使い切ってから充電する）
	バッテリーの寿命が尽きた	バッテリーを交換する

修理を依頼するときは

◆『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社お客様ご相談フリーダイヤルまでお尋ねください。

◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
または、弊社ホームページでご案内しています修理認定工場から最寄りの修理認定工場をお選びいただくか、ボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。

◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

お客様ご相談フリーダイヤル 0120-345-764
土・日・祝日を除く、午前10：00～12：00、午後1：00～4：00

ボッシュ株式会社ホームページ　http://www.bosch.co.jp

ボッシュ電動工具サービスセンター北海道
〒003-0873 北海道札幌市白石区米里3条2-6-33
TEL 011-875-2388　FAX 011-879-2138

ボッシュ電動工具サービスセンター
〒360-0107 埼玉県大里郡江南町大字千代字東原39
ゼクセルロジテック内
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本
〒890-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港2-5-16
TEL 099-262-3689　FAX 099-210-8607

お手入れと保管

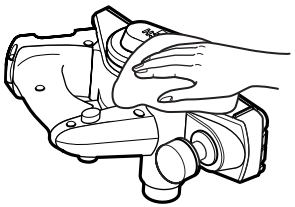
⚠警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーをかんな本体から取り外し、お手入れしてください。

クリーニング

かんな本体（切粉排出口、通風口、かんな刃周辺、メインスイッチ周辺等）に付いた切粉やゴミ、ホコリを取り除く

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

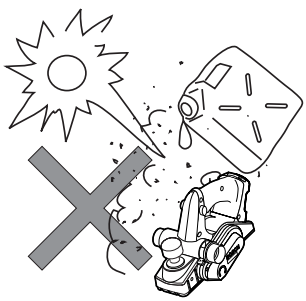


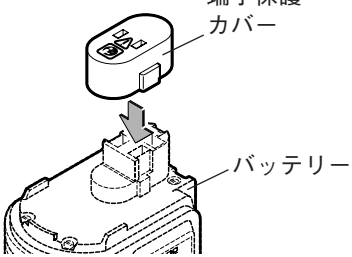
☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

保　管

かんなを使った後は、バッテリーを取り外し、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に保護カバーを取り付ける。





● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http//www.bosch.co.jp

〒224-8501　神奈川県横浜市都筑区牛久保 3-9-1

お客様ご相談フリーダイヤル

0120-345-764

（土・日・祝日を除く、午前10：00～12：00、午後1：00～4：00）

EMA-GHO14V

2 609 932 404